

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年10月6日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから10月6日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

本日は規制委員会の関係だけとなります。1番、原子力規制委員会。

(1) 第31回原子力規制委員会。議題は8つございます。

議題1、日本原燃株式会社核燃料物質加工事業変更許可申請書（MOX燃料加工施設）に関する審査の結果の案の取りまとめについて（案）。こちらは日本原燃MOX燃料加工施設の事業変更許可に関しまして、審査書の案の取りまとめ、意見の募集、経済産業大臣への意見聴取の実施について委員会に諮るものです。

議題2です。四国電力株式会社伊方発電所2号炉の廃止措置計画の認可について（案）。こちらは四国電力伊方発電所2号機の廃止措置計画認可に関しまして、審査書の取りまとめと廃止措置計画の認可について委員会に諮るものです。

議題3です。日本原燃（株）廃棄物埋設事業変更許可申請における廃止措置の開始後の公衆の被ばく線量評価に係る審査方針について（第3回）～将来の人間活動に関する設定～。こちらは日本原燃廃棄物埋設施設の事業変更許可に関しまして、9月30日の原子力規制委員会におきまして、廃止措置開始後の公衆の被ばく線量評価に関する審査方針について諮ったところ、委員から指摘がありましたので、その指摘を踏まえて審査方針を修正して、改めて委員会に諮るものです。

議題4です。原子力規制検査における事業者からの意見聴取について。こちらは9月30日の原子力規制委員会におきまして、原子力規制検査における検査気付き事項に関する事実確認の方法について委員から指摘がございました。その指摘を踏まえて、公開会合の実施の考え方について委員会に諮るものです。

議題5です。原子力発電所の新規制基準適合性審査の状況について。こちらは原子力発電所の新規制基準適合性審査の進捗状況について、四半期に一度委員会に報告するものです。

議題6です。核燃料施設等の新規制基準適合性審査等の状況について。こちらは核燃料施設と試験研究炉と研究開発炉の新規制基準適合性審査の進捗状況について、半年に一

度委員会に報告をするものです。

議題7です。原子力規制委員会の令和3年度概算要求及び機構・定員要求について。こちらは、9月末に財務省に提出した令和3年度の概算要求と機構・定員要求の概要を委員会に報告するものです。

最後になります。議題8です。行政手続及び内部手続における押印・書面・対面の見直しに係る対応状況について。こちらは政府の方針を踏まえて、規制委員会の各種手続における押印・書面・対面の見直しを進めている状況について、委員会に報告をするものです。

本日は審査会合の関係はございませんので、私からは以上となります。

### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—